

科目名		国語Ⅳ (Japanese Ⅳ)							
学 年	学 科(コース)	単 位 数		必修 / 選択	授業形態	開講時期	総時間数		
第4学年	電気工学科	学修	1 単位	必修	講義	前期 100 分/週	45 時間		
担 当 教 員		【常勤】 薄井 信治							
学 習 到 達 目 標									
科目の到達 目標レベル	1年から3年までで養ってきた読む力(パラグラフ・リーディング)は、インプットのための能力であった。この「国語Ⅳ」ではアウトプットのための能力の一つである書く力をパラグラフ・ライティングのによって養っていく。読者をしっかりと想定し、分かりやすい文章を書いていく。パラグラフ内部の構造とパラグラフの構成をアウトラインをすることで身につけ、読者に負担をかけない作文を書けるようになるのが到達目標のレベルである。								
学習・教育目標	(G)①		JABEE基準1(2)		(f)				
関 連 科 目 , 教 科 書 お よ び 補 助 教 材									
関連科目	国語Ⅰ 国語Ⅱ 国語Ⅲ								
教科書									
補助教材等	プリント、「理科系の作文技術」木下是雄(中公新書)								
達 成 度 評 価 (%)									
評価方法 指標と評価割合	中間 試験	期末・ 学年末 試験	小テスト	レポート	口頭 発表	成果品	ポート フォリオ	その他	合計
総合評価割合			100						100
知識の基本的な理解 【知識の基本的な理解】			◎						
思考・推論・創造への 適用力 【適用、分析レベル】			○						
汎用的技能 【論理的思考】			○						
態度・志向性(人間力) 【 】									
総合的な学習経験と 創造的思考力 【 】									
学 習 上 の 留 意 点 お よ び 学 習 上 の 助 言									
課題に沿ったアウトラインを作成し、授業の前日までに提出することが大前提である。チェックを受けたアウトラインが合格レベルに到達するまで、作文にはとりかかれない。授業で説明を受けた、パラグラフ構成のヒントを利用し、早めにアウトラインを提出してもらいたい。真摯に作文に取り組み、論理的で分かりやすい文章が書けるように努力をして欲しい。									

授 業 の 明 細			
回	授業内容	到達目標	自学自習の内容 (予習・復習)
1	ガイダンス	授業の進め方、アウトラインの作り方、800字の作文の書き方を理解する。 課題1のアウトライン作成の注意事項を理解する。	(予習)課題1のアウトラインを作成する。
2	課題1	課題2のアウトライン作成の注意事項を理解する。 課題1「自分の弱点とそれをどうなおすか」のアウトラインを完成させ、作文を書く。	(予習)課題2のアウトラインを作成する。
3	課題2	課題3のアウトライン作成の注意事項を理解する。 課題2「学校での勉強を会社でどう生かすか」のアウトラインを完成させ、作文を書く。	(予習)課題3のアウトラインを作成する。
4	課題3	課題4のアウトライン作成の注意事項を理解する。 課題3「私の職業観」のアウトラインを完成させ、作文を書く。	(予習)課題4のアウトラインを作成する。
5	課題4	課題5のアウトライン作成の注意事項を理解する。 課題4「学生生活で得たものは何か、それを会社でどう生かせるのか」のアウトラインを完成させ、作文を書く。	(予習)課題5のアウトラインを作成する。
6	課題5	課題6のアウトライン作成の注意事項を理解する。 課題5「私の人生観」のアウトラインを完成させ、作文を書く。	(予習)課題6のアウトラインを作成する。
7	課題6	課題7のアウトライン作成の注意事項を理解する。 課題6「最近の世相と私たちの世代」のアウトラインを完成させ、作文を書く。	(予習)課題7のアウトラインを作成する。
8	課題7	中間試験(課題8)の課題の注意事項を理解する。 課題7「人間社会における科学の役割ー過去から未来へー」のアウトラインを完成させ、作文を書く。	(予習)課題8(中間試験)の準備をする。
9	中間試験(課題8)		
10	課題8返却・解説 中間まとめ	答案(課題8)によって、各自の到達度を自覚し、次のアウトライン作成に生かす。 課題9のアウトライン作成の注意事項を理解する。	(予習)課題9のアウトラインを作成する。
11	課題9	課題10のアウトライン作成の注意事項を理解する。 課題9「私が会社で一番やりたい仕事」のアウトラインを完成させ、作文を書く。	(予習)課題10のアウトラインを作成する。
12	課題10	課題11のアウトライン作成の注意事項を理解する。 課題10「今までに一番苦労して手にいれたもの」のアウトラインを完成させ、作文を書く。	(予習)課題11のアウトラインを作成する。
13	課題11	課題12のアウトライン作成の注意事項を理解する。 課題11「挫折した経験とそれからどう立ち直ったのか」のアウトラインを完成させ、作文を書く。	(予習)課題12のアウトラインを作成する。
14	課題12	課題12「自己を語る」のアウトラインを完成させ、期末試験に備える。	(予習)課題12のアウトラインを元に、期末試験の準備をする。
	期末試験(課題12)		
15	課題12返却・解説 まとめ 授業改善アンケートの実施	「自己を語る」の評価・解説によって、読者を想定した作文の書き方の理解を深める。 半期のまとめをする。	
総 学 習 時 間 数			45 時間
講 義			20 時間
自学自習			25 時間